夕刊 京城日報
夕刊一部定價金貳錢
編輯兼發行人 印刷人
京城府太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社京城日報社

續々蘭貢港に現はる
輸送船、武器を滿載
ビルマ、雲南路果然運行を開始

香港特電【十三日發】わが軍の廣東攻略で香港經由の武器輸送を阻止されたため蔣政權は唯一の補給路として愈よ近く完成せんとするビルマ雲南交通路の利用を企圖しつゝあつたが、果然武器輸送船は過日蘭貢（ラングーン）に入港し多大の衝動を與へてゐる、右入港船は英國汽船ストウ・ホール號で約六千噸の武器彈藥を積載し飛行機、野砲、軍用トラック等をも滿載してゐることが判明した、同船は船籍は英國にあるが、ソ聯の傭船であると稱してをり、十一月八日蘭貢に到着、港外に碇泊して積下しの準備に關しビルマ政廳當局と打合せを行つた後、まづ野砲六十一門を政府用岸壁に陸揚げを了した、在蘭貢前總領事は直ちにビルマ政廳に對し抗議を申入れたが總督の權限事項であるため何とも致し方なしとの不誠意極まる回答に接したのみで、同政廳當局のわが方に對する不誠意は愈よ露骨となつてゐる、右は蘭貢における一般民衆に對しても多大の衝動を與へ、ビルマ經由の武器輸送はビルマを紛爭にまきこむ惧れありと論ずるものも尠なからず、中にはビルマは日本軍飛行機のために爆擊を受けるであらうと戰々兢々たるものもあり、ビルマ人經營の新聞は連日に亙つて甲論乙駁を重ねてをり、大衆も大體日本贔屓であるといふ極めて皮肉な現象を呈してゐる、なほストウ・ホール號の外既にシンガポールを出發して蘭貢に向つた船舶もあり、近く更に卅四隻の武器輸送船が入港する豫定である、一方中國銀行は蘭貢に支店開設の準備を進めつゝあり、雲南省政府もまた事務所開設の準備中で、英政府當局も蔣政權と協力して雲南經由支那ビルマ貿易の急激な進展並びに英支協力提携を大々的に宣傳しつゝあるが、この情勢はビルマにおける排日貨運動を愈よ熾烈ならしむるものと憂慮されてゐる

戰況、治安狀況を陸相、顧問官に報告

【東京電話】板垣陸相は十四日樞府定例本會議前宮中控室にて平沼議長以下各顧問官に對して戰況並に皇軍占據地域における治安狀況について詳細報告し、各顧問官との間に質疑應答を交へた

山西河南の殘敵を掃蕩
森本、岩切、山根各部隊の戰果

【石家莊十三日同盟】山西河南兩省に於けるその後の殘敵掃蕩戰果は左の如くである

一、森本部隊、山根部隊は十一日山西省西南部絳縣一帶にある遊擊隊二千を急襲之を包圍殲滅した、敵の遺棄死體廿、捕虜七

一、岩切部隊の一部は山西西南部の解縣東北方曲范村に遊擊隊が潜伏しをるを探知十一日未明これに急襲を加へ、斥候を以て包圍攻擊の結果、我方は少數の兵力にも拘らずよく之を擊退し第一遊擊隊七名を捕虜とした

一、山西□□方横嶺關附近に於て來岡部隊の一部は十二日午前河東南方の重要據點を悉く遮斷して速かに前進し來つた約五百の敵を探知し之に反擊を加へ、敵は迫擊砲輕機銃を有して頑強に交戰約二時間に及んだが遂に之を東南方に潰走せしめた、敵の遺棄死體六十三、鹵獲品多數

一、瀧田部隊の一部は十日拂曉河南省北部濬縣東北吸縣東南方地區に蠢動する約五百の敵を驅逐した、敵の遺棄死體十二

廣東の放火
共產分子の仕業

【廣東十三日同盟】廣東に復歸した避難民の集團に混入して共產不逞分子が潜入するとの情報に基き、軍當局では治安維持の爲め警備隊並に自警隊と協力しこれが檢索並に檢擧に萬全の處置を講じてゐるが、去る十一月二十八日夜廣東市惠愛路附近に於て我が警備兵士を狙擊せる犯人を逮捕取調べた所、右は廣東市維新北路公園前を中心とする「……」といふ不逞團を組織し花縣方面に蟠踞してゐたもので、これが共產黨より日本軍の占領地域内に於てテロ或は掠奪、流言などに依りその秩序を攪亂すべしとの密命を受け小型ピストル一挺と手榴彈九發を與へられ十一月十五日良民に變裝し……

南支那總司令に白崇禧を起用
蔣介石、防戰に躍起

香港特電【十三日發】桂林からの支那側報道によれば第四戰區南支那總司令は、廣東陷落後蔣介石の兼任となつてゐたが、この程蔣介石の兼任を解いて白崇禧を任命、副司令には張發奎が擬せられてゐる（寫眞は白崇禧）

有力部隊を擊退

【臨汾十三日同盟】十一日午前八時頃我が中村部隊は絳縣東北方六キロ七十二高地附近に機關銃、迫擊砲を有する約數百の有力部隊ある☐探知し時を移さず之を急襲し、交戰一時間の後之を東南方に擊退した、敵は第十五軍六十四師百九十二旅に屬する精鋭部隊で最近頻りに反擊的態勢に出てゐたものである、敵の遺棄死體六十三、鹵獲品小銃及彈藥、手榴彈多數、我方損害なし又昨十二日午後三時半東鎮附近で行動中の四百の敵を我が末岡部隊の一部は〇〇部隊と協力暗夜に乘じてこれを攻擊三十分の……

東江總司令に葉挺を任命

【上海十三日同盟】支那側は南支戰線の全面的敗退に憂慮の末遂に支那側の敗殘を東江方面に集結しつゝあり、新編第四軍の軍長たる共產軍の指導者である葉挺を起用東江方面各軍及び遊擊隊を指揮せしむべく東江總司令に任命した、今回葉の起用により共產軍は更に西南方面にその活躍の地盤を與へられたことになり、興味を以て見られてゐる

第十一條發動の大藏省原案決定
年内に公布實施の方針

【東京電話】總動員法第十一條發動問題については關係各方面と大藏當局との間に原則的諒解成立以來大藏省理財局を中心に銀行、生保など關係各局間に於て愼重打合せを進めつゝ發動に關する具體案を考究して來たが、大體での成案を得たので十三日大藏省に池田藏相石渡次官以下關係各局長首腦部會合の上右草案を附き配當制限問題並に金融統制に關する命令問題並に金融機關に對する强制貸付命令問題など最後的審議を行つた結果、大體左の如き内容の大藏省原案を決定するに意見の一致を見た、よつて大藏省では右原案を來る二十日開催される總動員審議會に諮問正式承認を得た後、年内に關係勅令を公布實施する……

▲配當制限
イ、配當の抑……の資本金……上とする……
ロ、公稱資本……式會社が……さんとする……臣の許可……
ハ、配當年……年六分迄の……

蘇、獨ラヂオ戰展開
ウクライナの空を繞り
蘇聯、獨の進出防止に血眼

【ワルソー十三日同盟】ドイツにズデーテン割讓以來ソ聯政府はドイツのソ聯領ウクライナ進出を危惧し種々對策を講じてゐるが、十三日ワルソーに達したモスコー情報は、ウクライナの空をめぐつて獨チエ對ソ聯のラヂオ戰が展開されてゐると報じて注目されてゐる、獨、チエ兩國はかねてからウクライナ語でウクライナ地方に放送を行つてゐるが、最近ソ聯は同地方に八ケ所の放送局を新設、この放送波長と同波長の放送を開始した、……

軍指揮官幕僚等四十餘名逮捕

戰局に對しては樂觀的信念
蔣、記念週で演說

【香港十三日同盟】重慶に滯在國民政府首腦部と會見、意見交換を遂げつゝある蔣介石は十二日の擴大記念週において次の如き演說を行つた
余は戰局に對し樂觀的信念を堅持してゐる、一般に抗戰は支戰の時機を分つて第一、二、三、四期となしてゐるがこれは誤謬である、今日に至るまでが第一期である、今後漸く第二期に入るものである、形勢は我に有利日本側に不利となつてゐる、我々は自力更生最後の勝利は決して疑はない

三土氏を推す空氣も濃厚
政友總裁問題紛糾か

【東京電話】十二日の政友會代議士會……委員會の總裁問題に關する……作成方を愛敬……士、島田、松野……

各自治領防備を寸時も忘れぬ
英首相、再軍備促進を强調

ロンドン特電【十三日發】チェンバレン首相は十三日午後外國新聞協會總會においてイギリス再軍備計畫の遂行を促進せねばならぬ旨を强調せる次の如き演說を行つた
英政府はイギリス本國のみならず大英帝國の構成分子たる各自治領、植民地並に信託統治に在る友邦を防衞する義務を有してゐる、我々はこの義務を一瞬も忘れてはならぬしまた忘れられもせぬ、併しこれがためには目下遂行中の再軍備計畫を一段と促進せねばならぬ、この完成した再軍備をもつて右の義務を充分に履行し得ることを斷言する

臨時政府成立一周年式典
懷仁堂で盛大に擧行

【北京十四日同盟】中華民國臨時政府成立一周年記念式典は十四日午前十一時より中南海公園懷仁堂で盛大に擧行された、新中國再建を目指し硝煙の中に雄々しくも立ち上つて早くも一年、今日の記念日を迎へる行政院長王克敏氏以下政府要人連は華かな慶祝アーチをくゞつて式場に參着する、定刻……

北京全市慶祝一色

【北京十四日同盟】全市……を提する……の中から……しく立上つ……中國臨時政……成立一周年……輝しい記念日として十四日の首都北京は軒毎に揭げられた五色旗、電車、自動車、洋車等に貼られた慶祝ポスター、晴れた冬空にアドバルーン……全市は慶祝の色……

近衛首相全快

秋澤少將豫備役に

南總督より王院長に祝電

朝鮮も適用か
特殊事情を考慮

無名通信
（六）一割安い紙幣

……遂ぎ立つた午前十一時から懷仁堂で行はれた記念式典を始め、政府各機關等の祝典や皇軍各部隊に對する感謝慰問、各學校の學藝會等が次々に行はれ、アーチに飾られた街に市民のデモンストレーション、警務局音樂隊の行進、宣撫班演說、花電車等で躍ひ歡呼のメロデーは冬の大氣をふるはせて街から街へ響いて行つた

奉天へ向ふ京奉線のそれは内地人で行き居いたものだが、釜山北京を直行する京山線（北京では……といつてゐる）の山海關北京間は、鐵道分遣の支那人氏が、黃た帽に鐵……

事も僞々しく、迎り合つた列車長だ。山海關北京間十九圓五錢だと車運びのボーイが通譯する。二枚渡す。お釣が五十五錢、五十錢が返しめたやうな一角二角札數枚。その札で食堂の勘定を濟まさうとしたら、「これ中國銀行紙幣、一割安いある」と來た。こゝに、支那あり。

開花三世相
60
村松梢風 作
中一彌 畫

趣味と學藝

多々羅義雄氏筆

支那文學の將來【3】

新支那に生れ出づべき文學

小田嶽夫

新らしい東亞體形下の新らしい文學は、自分の推測では現在國民政府治下に在る共産系若くは自由主義作家のうちからの轉向作家によつて始められるやうな氣がする。國民政府が全く壞滅狀態に陷つた場合でも、どこまでもその政權と運命を共にする作家もゐるにはゐるであらうが、一部の作家は妥協若しくは轉向するであらう。是等の作家の上海若しくは北京等への歸還が新政府に依て許される場合、是等の作家の一部に依つて徐々に作家活動が開始されるであらう。

この場合先づ考へられることは彼等の轉向の裏には彼等の中國の五千年の歷史への回顧、民族性の觀察等があるに違ひなく、そこに彼等の多くの反省がある筈である。從來彼等の作品は支那文學の傳統を無視して西洋文學模倣の態度にあつた。それには最近まで彼等の文化全般が西歐文化輸入に忙がしかつた時代であつて見れば當然なわけであるが、こゝに彼等の反省によつて西歐文學追隨から西歐文學消化へ向つて彼等の文學態度が改變せられることは疑ひないであらう。

古典に對する新たな研究の起ることは容易に想像されることであり、古典文學に繼承熱く、支那文學の傳統の中に西洋文學的にものを消化した點で最も支那的であつた魯迅の文學に、再び新らしく大方の作家たちの關心が熱くであらうといふことも想像される。

假令轉向はしても、彼等が直ちに新らしい東洋建設の情熱に燃えた作品を提供するとは想像され難く、それよりも先づ彼等は多分に內省的な態度を取るのではないかと思はれる、ニヒリテスツクな文學、自嘲的な文學、自國民族への諷刺をこめた文學等々が起るのではなからうか、さういふ意味では魯迅の「阿Q正傳」が新らしい傳統として常に彼等の前に聳えるであらう。

マルキシズム若くはヒユーマニズムを基調とする客觀的リアリズムの文學態度により、實際外界に小說素材が無數にころがつてゐた、國土が廣大なだけに、一般民衆には同じ國內のことでありながらも不分明なことがあまりに多く、さういふ意味で國內の事象を素材に扱ひながらも、それは一面多分にエキゾチシテイを含んでゐた、そんなわけで素材主義的傾向と、それに伴ふ安易性は從來の文學界にはたしかに存在した。それが如上の態度に依つて恐らく清算されるであらう、そして深さが加はるであらう。

一面さういふ現實環境から遊離した藝術至上主義的な傾向のものも生れるであらう。これは日本などの藝術至上主義的なものと異り、佛國に頽廢的に、文人趣味的な隱遁的傾向を取るのではないかとも考へられる。

からいふ轉向作家たちの仕事を前提として新らしい作家が生れて行くであらう。新しい作家のうちには無論新しい東亞體形建設を目標とした理想主義的傾向を取る作家が交ることになるであらう、だが此の傾向の場合も、例へば日本の作家の場合は昂揚した精神の下に、明るく、朗かに、樂天的に肯定的に、ロマンチツクな態度を取るものがあることが想像出來るのとは異り、どこまでも冷靜に、批判的態度を取るのではなからうか。

もう一つ別な意味で考へられるのは、最初のうちこそさして明らかな形を取らないであらうが、政府の基礎の固まるにつれて、徐々に政府系と反政府系の二つの大きい分野に文學界が別れるであらうといふことである。勿論反政府系は色々な意味で壓迫を受けることになるであらうが、そこは巧に韜晦した姿で存在をつゞけて行くことであらう。

最後に、こゝで筆者として期待したいことは、先づ近い將來に轉向する作家たちが、彼等が假令作品行動に於ては急速に急角度の轉換は出來ないにしても、思想的な意味では飽くまでも轉向の心理と眞理を追求しつゞけ、日本の作家知識階級と隔壁なく意見の交換をするといふ風な態度を取るやうになるといふことである（了）

滿洲の旅

櫻田精一

馬車は新京の雅稱とも云ふべきでせう。何處からでも乘れて近い所は二錢から遠い所で二十錢もやればよい。よく肥つた蒙古馬、たくましい露人、乘つてゐるのでやかな脂人、對象は面白い繪であります。

京城府民と讀書

十一月中に何が讀まれたか

總督府圖書館調べ

最近の京城府の讀書傾向を長谷川町總督府圖書館の閲覽冊數によつて調べてみると第一位は牧野英一の「法律學の課題としての神」で、これは法理學の論文と、法律に於ける近代性及び普遍性、他四篇の論文を收めたもの第二位は小林一三の「戰後はどうなるか」で實業家の立場から事變後の經濟及び對支經濟問題を說いたものだが、本年七月發行されたものが依然よく讀まれてゐる、以下中野實の「新婚三人三脚」（ユーモア小說全集）南洋一郎の「ロビンソン漂流記」（世界名作物語）米內山明夫の「蒙古風土記」望月貞夫の「大ドイツ・ブロツク經濟」「戰爭文學全集四卷」（へ、戰爭病患者、等の短篇戰曲集）朝日新聞社の「戰時經濟の實相」獅子文六の「胡椒息子」高橋龜吉の「戰時經濟統制の現段階と其の前途」の順で十指に數へられる

「胡椒息子」は裕福に生れた子供が近親者にうとまれながら明朗に生きて行く物語だが第十一位には窪川稻子の「くれなゐ」がある、これは理ない無明の闇に微光を求めてのたうつ魂を描いた長篇であり、文藝物では木々高太郎の「或る光線」（〃或る光線〃〃跛行文明〃〃蝸牛の足〃の科學小說集）林芙美子の「月夜」（〃牡蠣〃〃牡丹〃等の短篇集）の他にヴアレリイがコレージユ・ド・フランスの詩學講座で講義した河盛好藏譯の「詩學叙說」ステフアン・ツワイグがカザノヴとスタンダールの生き方の問題を彼の幸福哲學のメスで解剖した青柳瑞穗譯の「知性と感性」が第十四位と第十六位に讀まれてゐる

其他の部門では石田文次郎の「民法大要」（債權總論）細谷恒昭の「長期戰下の商店經營」の二著がある、以上の中に火野葦平の「麥と兵隊」「土と兵隊」等が洩れてゐるが、これは大衆文庫圖書中に備へられてゐて本館圖書閲覽冊數に記入されない故である、なほ同圖書館の十一月中の閲覽人員は計二萬三千三百五十二人で一日平均七百七十八人強となつてゐる

問 答 樂

新春に相應しい野村浩將監督の明朗篇「長期頑ばり娘」で大弓場の評判娘となる高杉早苗、佐分利信を師匠と仰ぎ、一生懸命、猛練習、處が、まだ至つて初歩のこととて、矢が何處へ飛んでゆくか判らない、つひに撮影中に貼り出された掲示が「目下、弓術練習中に付き危險」

映畫ニユース

◇大船島津保次郎監督のオリヂナルシナリオ「お加代の覺悟」は、三宅邦子の踊りの師匠お照を中心に羽田登喜子、大塚道子、大河三鈴、平野鮎子、高橋佳代子、岩波和子、更科みえ子といふ七人のお弟子が活躍するが、それに田中絹代のお加代が加はつて、舞踊〃お夏狂亂〃を劇中劇として御自慢の藝を見せることになつた

◇今般東和商事文化映畫部が配給權を獲得した南滿洲鐵道の建設を描いた記錄映畫「滿鐵三十年」と、滿洲產物中の重要なる大豆に取材した純科學映畫「滿洲大豆」は前者が芥川光藏の製作にかゝり、後者は滿鐵製作にかゝるもので內務、拓務兩省では、時局にかんがみ、產業思想の普及と認識を目指して普通の公開をなさず、どこまでも國家的見地から見て特別な公開を行ひ、兩省がその爲に特に積極的な援助をなすことゝなつた

◇日活多摩川の正月映畫として春原監督が撮影中の「制服の街」は猛ピツチで撮影を急いでゐるが、セツトが一段落ついたのでラストのモツブシーンたる高木永二の青年道場を信州八ヶ岳山麓にロケする事となり高木藤、田村、美川、丹山外四十名は信州に出發した、なほ現地の大衆撮影には三百餘名をエキストラとして使用することとなつた

學藝だより

◇朝鮮藥學會十二月例會　十二月十七日午後二時三十分から京城藥學專門學校で開催、演題は「鑛泉調査報告」本府衞生試驗所韓龜東君「フオルミルンデスオキシベンツオインオキシムを合成する試み」藥專鈴木友二君「ビタミンB化學の進步（綜說）」藥專九谷昇君

今晩のラヂオ

六時お話（福）動物岡士の戰爭▲六時二五分講演（城）松岡修三▲七時三〇分講演（城）井致主一良▲七時四〇分講演（大）高石眞五郎▲八時浪花節（東）忠臣藏▲八時三〇分ラヂオ小說（東）德川夢聲▲九時講談（東）一龍齋貞山

不連續線

彼の戰法

本町を歩いて、鮮銀前の電車停留場まで來たが、二人は妙にはしやいでゐた。それは、ボーナスが思つたよりも多かつたからでもあるが、そのボーナスを懷中にして、久し振りに酒を飲んだからの昂奮もあつたし、殊に、そこにゐた少女のあどけなさが二人の氣に入つて、本氣とも冗談ともなく

「あんな妹がほしいな」

「いや、僕の妹にしよう」

と、愉快な口論などしながら歩いて來たところであつた。電車はなかく來なかつた。來ても滿員の車ばかりで、さすがに師走の慌だしい氣分は、街に漲りわたつてゐた。

丁度、そこへ來た電車は、不思議に混雜してゐなかつた。私は前の運轉手臺から乘つたが、彼は私につゞかなかつた。然し、後方の車掌臺から乘つた彼と、車內の中央部で顏を合はせた時

「やあ、これは珍らしい」

と、彼は頓狂な聲をあげて私の腰をたゝいた。そして、私が何かいはうとしてゐるのに、彼はかまはせるやうに大きな聲で

「お目出度があつたさうだね」

「お目出度ツて」

「白ばツくれるなよ。奥さん、二た兒を生んださうぢやないか」

車內の客の視線が一齊に私に向けられた。

「どうだ。僕の勝ちだらう」

下車した時、彼は私に笑つた。

新映畫紹介

チヨコレートと兵隊

戰線と銃後の物語

◇東寶東京作品【原作】小林勝【脚色】佐藤武【演出】佐藤武【撮影】三上長七郎【音樂】伊藤昇【配役】齋木達郎……藤原釜足、妻菊……澤村貞子、長男一郎……小高まさる、長女千代子……若葉き上子、岸よし子……親友のぼる、渡子……高峰秀子

良質の織物の產地として有名な群馬縣桐生市の町はづれ、渡良瀨川の清流も程近いところに平和な齋木一家の住居があつた。父の達郎が近所の坪內印刷所へ通勤め、細君の菊は家でビロードつきの內職をして、夫妻と十歲になる一郎と六歲の千代子との四人家族の生計をたてるといふ貧しいながらも一家水入らずの樂しい家庭であつた。達郎の唯一の樂しみは、晴れた日曜などに子供二人と、印刷所の娘茂子も加へ渡良瀨川に鈎糸を垂れる數時間の三昧境だ。息子の一郎の樂しみといふのは紙屑、もう一つの樂しみは、チヨコレートの紙の點に書いてある點數を集めることでした。

齋木達郎にある日召集令が下つた。

送別會に集まつた人々も皆歸り子供達は眠つてしまつた後で、出征するすべての人がさうであるやうに齋木は我なき後を考へるのだ。

「一郎は勝氣な所があるからどうにかやつて行くだらう。それに千代子は人の女房になつても世帶持ちがいゝぜ、うちで貯金をしてゐるのは千代子だけだからなあ」なるほど玩具箱の中の千代子の貯金箱には銅貨の音がする。菊も淋しく微笑むのだつた

翌日、町の人々に盛大に送られ齋木が立つ時、一郎は酒好きな父に盃を一つ贈つた。

齋木が上海に上陸して以來、戰地に秋が來、やがて冬が來た。彼は兵隊檢査まで渡良瀨川の傍で育つたといふ渡邊君と知り合つた。會ふと故鄕の話、娘や息子達の話、釣の自慢話に花が咲いた。

そんな時、故鄕では元氣な一郎が父の釣竿を母の眼をぬすんで持ち出しては、父と並んで釣つた岩角へ糸を垂れるのだつた。

ある日、齋木が受取つた慰問袋にチヨコレートが入つてゐた。彼は一郎がこれを集めてゐたのを思ひ出し、兵隊の彼がその日からチヨコレートの紙を集め始めた。彼の軍隊手帳の間に、チヨコレートの紙が溜まつていつた。

戰ひの野に春は訪れ、やがて故鄕を離れて一年目の春となつた。ある日作戰狀態は切迫して齋木達の隊は前線へ眞只中に從がれた。明日は總攻擊といふ日、彼は妻への手紙に、集めたチヨコレートの紙を同封した。

父の愛情にふくれた封筒が齋木菊の手に屆いた。開けるとパラパラと落ちるチヨコレートの紙。子供達は雨に上つて喜んだ。茂子の考へでそれは直接製菓會社の本社へ送られた。重役も感動も泣いた。だが、會社の好意でチヨコレートと、戰地のお父さんにも慰問品を送りたいといふ手紙が一郎の許に送られたが、間もなく名譽の戰死に次の報告が一郎の手によつて讀まれた。

「チヨコレートを澤山送つて下さつてありがたうございました。チヨコレートを頂いた日お父さんの戰死の公報が來ました。僕は大きくなつたら軍人になつてお父さんの仇をとります。このチヨコレートは、お父さんの遺骨がとゞいたらお父さんと一緒に頂きます」――十四日より若草劇場上映

東京にて

前田夕暮

今度小生長男といつても一人きりですが、癈兵に入營します。小生も來年は齡をよくして鼓舞かね朝鮮に是非出かけたいとおもひます。

京城乞食私考【上】

玉洞山人

私は以前何年かの間、職務上京城の目抜の町を毎日の樣に廻らねばならなかつた。その間にふと京城の乞食に特異性が甚だしくつき出してゐた。それにつき私共が持つてゐた乞食の概念範疇では律する事が出來ない位觀い範疇を持つてゐる樣に思へた。これが私が京城の乞食に關心を持つた始めであつた。さて後に別項で述べること以外の特異性について先づ二、三述べてきたい。

一、內地人の存在が許されない

四、五年前、丁子屋の前や本町入口附近の道路で三十前後の背の低い女が片假名の拙い文句を懸けてさゝやかに、〃たわし〃を並べてゐた。私は偶然にも彼女の周圍とその裏を知つてゐた。これは內地人の極く乏しい例ではあるが、それさへも純粹な乞食とはいへなかつた。京城では內地人の本當の失業者はやつて行けない。乞食にさへもなれないのである。

二、職場が狹い

縄張を嚴守してゐる親分はないやうである。それは一つは職場が乏しいことに原因してゐるのだと思ふ。た近職場が乏しいかといふと、神社佛閣が府民の生活の中に溶浴してゐないことゝ、交通整理の完備によるものであらう。朝鮮神宮並びに京城神社は南山の中腹に鎭座ましまして府民の崇敬を受けてはゐるけれど、乞食達にとつては餘りにも寄りつけたい殿かさの中にある。外にはこれだけの大きな都會でありながら字、部落の氏神として數代に亘つて子供達の遊戲の遊び場所であり、氏子達の接觸の地域といつた生活の中にあるやうな神社は今のところ皆無である。從つて定まつた月々のローカルたお祭りなども見る事が出來ない。佛閣も亦その結構を誇るとはいへ、また信心とその年中行事でお詣りする人を絶やさぬやう引きつけるには餘りに力弱い。

この事は、乞食が定食するには甚だ困難にでなければならない。鍾路通、南大門通一丁目の大商店街に就て述べる常時門乞（乞食デー）に獨占されてゐるし內地人の代表街本町筋も一丁目入口附近か驛の入口にあたる夜の五丁目邊に僅かに踏み込めるより外は交通整理にかゝるであらうし、其他には百貨店の前とか停留所の安全地帶が辛ふじて殘されてゐるに過ぎない。だから現在每日目抜の町へ出てゐる乞食は極く僅かの數しかない。それ以外に住宅地域を流してゐる者もある。このことが親分を成立させない。又同時に內地人の存在をも許さない大きな原因ではあるまいか。

三、盗みと物乞ひとの限界が難しい

私が九州のある中學にゐた頃、盜るといふことが、〃チヤパル〃といふ愛稱を持つてゐた。今考へてみると、その頃盛んに渡來し始めた半島の人々によつて私達の學生活の中に傳へられたのであらう。その頃私達が使つたその言葉の中には、それ程盜みを憎む氣には切り切れない何物かがあつた。寧ろ無邪氣ないたづら心、小さな功名心が盜む代へられてゐたやうにさへ思へる。それが現在こちらの低い階級の人々に盜み込んだ盜み心と何等かの相通する內容をもつてゐるやうな氣がする。といふのは、或ひは穿ち過ぎてゐるかもしれないが、長い年代の間惡政に虐げられた下層民の悲慘な貧困生活の中から滲み出た盜み心には一面妥に同情に値するものさへある。

私が知つてゐる或る町、其處はそんなに見すぼらしくも見えないが、その住民の何割かは定職を持たない。勿論財產もない。が、とにかく身綺麗にはこざつぱりした衣服をさへ着けてゐる。けれど深く個々の事情を知つてゐると、日常の食物さへ杜絶へ勝ちな暮し方をしてゐる者さへあるのである。これが比較的にいへば、さして貧窮には見えない人達の生活の實態とすれば、それより遙困つてゐる下層民が、飢えの中で食に無くとも這突に焚く唯一片の木片さへも欲しがるのは無理もない。盜むといふよりは、目の前にある品を掠つて持つて來るといふ自然な心理に近いのである。

この事が乞食と盜みとの區別を一層不明にさせてゐるのである

柳生旅日記（27）

小金井蘆洲 演　若槻六郎 繪

深慮遠謀

十兵衛先生が中山新三郎を供にお連れになつて、今しも紀州和歌山の城下へ入つて參りまするど、立派な供揃ひで、往來に控へてゐた武士が、十兵衛のお姿を見るよりツカ〱と前へ進み

『是は柳生十兵衛様にはようこそ御光來、主命に依り水野丹後守最前よりお待受け致して居ります。イザ城内へ御案内仕る』

十兵衛先生も新三郎も驚いた。いきなり紀州家の家老の出迎へだ、どうして又十兵衛のこれへ來ることが分つたらうか……。

是は紀州家の代官が諸方へ出てをりますから何處かで十兵衛を見掛けた人が早くも本城へ報せて置いた、そこで和歌山から更に物見が出まして、何時の何刻頃に御城下へお入りになるといふ事が分りましたから、途中までお迎ひに出たといふ譯

十兵衛先生甚だ迷惑に思つたが、斷る譯になりませんから、用意の駕籠に乘せられ、新三郎も馬に附添ひ、和歌山の大手前の端水野丹後守屋敷へ案内されました。

その夜は山海の珍味を尽して手厚い待遇を受ける、翌日丹後守が案内で御城へ上り、紀伊大納言殿にお會ひになると「緩々逗留いたして見物なされ」とやらいふお言葉。十兵衛先生も禮を申上げて退出、柳生家は城下に一軒の家を[illegible]州家の家老より[illegible]とかくに[illegible]ます。

さてその翌日からは水野の家來が御案内をして、和歌浦[illegible]

[illegible]

方、商人の[illegible]、職人の[illegible]、坊さんの[illegible]新三郎が[illegible]

[illegible]

いてゐるし、お供廻りも揃つた振りでございますから、とんと湯泉旅館のやうな譯。十兵衛先生お喜びになつたが、何ぜ丹後守がからいふ計らひをしたかと申しますと長く十兵衛に足を留めさせ、武藝の稽古を遊ばしたいといふ紀州の殿様の思召で、兼て内命がありましたから、なるべく居心地のいゝやうにして置いて、柳生を見て劍術の稽古を申込まうといふ深い考へでございます。すると或日のこと玄關に

「お頼み申します、御免なさい」

と訪れる聲、新三郎が玄關で見ると、年の頃三十ばかりになる色の黒い小作りの男が立つてゐる。腰に大小を手挾み、武士らしい裝りをしてゐるが、頭の結方が下郎らしい結ひでございます。今は別段左様の刈方などに區別はありませんが、昔は嚴格なもので、武家の結

京城日報
朝刊
本日朝夕刊共十四頁

増税を斷行の一方 生産力擴充に萬全策
免税品の種類を擴大

【東京電話】大藏省では臨時軍事費特別會計の一般財源に充てるため明年度において部分的増税を斷行する一方産業振興、生産力擴充に備へるため立法上、行政上の措置を講ずることになりこの點に關し十四日の豫算内示會において藏相よりその主旨を闡明したが右租税制度上における立法上、行政上の措置としては産業振興生産力擴充のため當面必要なるものに對して減免税を行ふものであり現在具體的方針を決定してゐるものは左の通りである

一、所得税法施行規則第十三條「左に掲ぐる物産の生産業を營むものには所得税法第十九條の規定による所得税を免除す」及び營業收益税法施行規則第十條「左に掲ぐる物産の製造業を營むものには營業收益税法第八條の規定による營業收益税を免除す」の両規定により免税品の種類を擴大して時局に必要なる物産の製造に對しては所得税及び收益税の免税を行ふ

一、從來産業上の研究所に對しては課税所得の決定に當りこれに對する經費を控除せず資産勘定へ入れてゐたが今度はこれに對する經費は課税所得の勘定より控除して一種の免税を行ふ

一、製鐵事業等時局に緊要なる事業に對する收益は特別立法においては從來とも減免税の特典が規定されてゐるが今後更に其範圍内容を確定し生産擴充に役立たせる

池田藏相（電送）

藏相より詳細説明
きのふの豫算内示會

【東京電話】明年度豫算に關する豫算内示會は十四日午前十一時半より藏相官邸に開催、衆議院各派代表を招待の上池田藏相より豫算を内示し公債の消化、税制の改革、國際收支等に關し詳細なる説明をなしこれに對して各派より種々質疑應答あつて夜午餐を倶にして午後三時過ぎ散會したなほ午後五時から貴族院各派代表を招待の上同樣藏相より説明の後夕食を倶にし質疑應答が行はれた（寫眞は池田藏相電送）

一、昭和十四年度一般會計について（略す）

二、國債の消化について　蓄積等の調整を主とする國債消化については今日までの所極めて順調に進んでゐる、今年度の國債の發行豫定額は五十六億二千八百餘萬圓であり既に三十四億千五百萬圓を發行し何れも金融機關等により滑かに消化されてゐる、これは取りも直さず國民の貯蓄運動參加による勤儉の結果であると思ふ、又外地外國にゐる同胞の公債應募についても喜ぶべき事實がある、而してこれに關聯する日本銀行の兌換券發行高は事變勃發當時に較べて相當増加してゐるが

朝鮮
銀行や台灣銀行券の支拂元利に充てたのと支那で流通してゐるもの等を考へると決して多いものではない、大體において經濟の實勢に即してゐるものと認められる

三、租税の問題（略）

四、國際收支について　十一月上旬までの貿易尻は輸出入ともに減少してゐるが四千七百萬圓の輸出超過となつてゐる、かやうなことは近來稀なことである、殊に昨年度同期が六億四千五百餘萬圓の輸入超過となつたことを思ひ合せ質に驚くべきことである、尤も滿洲國、支那を除き純粹に第三國に對する貿易關係を見ると何れも相當の輸入超過を續けてをり從つて俄かに樂觀は許されぬ

又國
際收支の決濟手段として金の問題は重要性が加はつてゐる、然るに産金の増加は殘念ながら豫定に達せぬが金の集中動員が好成績をあげ特に台灣だけでも既に三千五百餘萬圓を集め得たことは誠に意を强うする次第である、一方金の現送についても昨年の八億六千餘萬圓より著しく減少する見込みである、なほ相當多額を必要とするのであるから輸出の振興と産金の増加とにつき今後一段の努力を拂ふ積りである

五、その他の問題について　要するに一方に軍費の調達と物資の獲得とに萬全の策を講ずると共に他方において物價の引下げ轉業對策、失業の救濟等に遺憾なきを期し、以て事變の目的達成に精進致したいと思つてゐる

金利は引下げぬ
内示會で藏相答辯

【東京電話】十四日の衆議院豫算内示會における質疑應答要旨左の如し

◇武田德三郎（政友）金利の標準化は結構であるが更に金利を引下げるに非ざれば生産力擴充は出來ないと思ふ、又株式配當を第三種所得税に綜合課税してゐる現行の税制は生産力擴充を阻る上から不適當であると思はれるがこれを改める意思はないか

◇池田藏相　金利はこれ以上低廉ならしめる考へは持たない、現在の趨勢では充分公債募集も出來又生産力擴充にも應じ得ると思ふ、又株式配當の綜合課税改正については今日のところ何も考へてゐないが生産力擴充の方法については税制の上からも別個に考慮してゐる

◇前田房之助氏（民政）増税の總額はどれくらゐか

◇池田藏相　未だ詳細は判らないが大體一億五千萬圓から二億圓の程度である

◇前田氏　最近地方へ廻ると財政に關する種々のデマが飛んでゐるが財政の實際を成るべく公表するやうにして貰ひたい

◇藏相承知しました

貴族院各派 豫算内示會

【東京電話】貴族院各派における豫算内示會は十四日午後五時半より

藏相官邸に開會、松平、佐々木正副議長各派代表出席、池田藏相より明年度豫算税制その他國際收支などにつき午前中衆議院各派代表になしたる同樣の説明あつた後質疑に入り夕食を倶にして同七時半散會したが質疑應答の主なるもの左の通り

◇倉知鐵吉氏（同和）現に行はれてゐる輸業リンク制の實情は面白からざるものありと考へられるが之が改正の意思はないか

◇藏相　リンク制自體はよい制度であるがその實行方法について改善の點は多いと思つてゐる

◇小村捷治侯（火曜）藏相は第三國に對する貿易輸入超過といはれたが其金額はどれ位であるか

◇古渡次官　計算が複雑であるから今日其數字は申上げられない

◇仁井田益太郎（同和）さういふ數字については國民に納得せしめる樣出來得る限り發表されたい

◇藏相　議會までに準備する考へである

樞府本會議
問答内容

【東京電話】十四日の樞密院定例本會議席上石井顧問官は今回の官制改正により輕微なものは御諮詢事項より除外され、又從來不明瞭であつたものが明確になつたことは多年の懸案が解決されたもので此の本官制改正に對して衷心より贊成したいと述べ、次いで政府に對する希望意見として日本と諸外國との條約については官制に明示してあるやうに樞密院に御諮詢せられることになつてゐるが、滿洲國及び支那と第三國との條約について今後はその都度外務大臣より樞密院に報告し十分諒解し得るやう努めて貰ひたい旨を述べこれに對して有田外相より答辯があつた

畏し皇太后陛下
國家總力戰に尊き範

【東京電話】長期聖戰下の歳末に際し十五日より經濟戰强調週間を實施して國民生活改善の實を擧げようとしてゐる折柄、畏くも常に御節約を旨とせられる　皇太后陛下には御歳暮の思召から從來御直宮樣との間に遊ばされてゐた歳末の御贈答も今冬は御取止め遊ばされる由に承る　陛下の畏き思召を拜し　秩父宮、高松宮、三笠宮、竹田宮、北白川宮、朝香宮、東久邇宮の各宮間におかせられても大宮御所並に各宮間の御贈答を御取止め遊ばされることに御申合せになつたと承る、宮中におかせられては四大節を初め祝賀の御儀は事變以來殆ど御取止となり又形式的な御贈答については早くより御中止になつてゐる、更に年末宮内官を召されて行はせられる歳末御慰勞の宴も御取止となり御慰勞の御下賜品も愛國公債を御用ひさせられた由に承るが各宮妃殿下も　皇太后陛下の長き思召に副はせられ國家總力戰へ御範を垂れさせ給ふことは畏き極みである

海軍省明年度豫算
總額六億五千三百萬圓

【東京電話】海軍省では十四日午後六時明年度豫算事項別金額を左の如く發表した、右によれば前年度豫算に比し總額において二千六百四十萬圓を減少してゐるがこれは主として臨時軍事費支辨に伴ふ經費減少節約による減少既定繼續費の繰延減少等によるものである（單位一千圓）△減

	昭和十四年度豫算額	前年度豫算額	新規増加額	既定經費減少額	差引増減
◇經常部	二六〇・二三五	二〇四・〇九三	四八・六六八	△ 三一・五二六	五六・一四二
◇臨時部	三九〇・九七六	四五〇・〇八〇	六八・九六六	△ 一二八・〇七〇	△ 五九・一〇四
◇計	六五一・二一一	六七七・一七三	一一七・六三四	△ 一五九・五九六	△ 二五・九六二

内譯　増加分

▲經常部

事項	金額
海軍生徒増加に要する經費	一五三
豫定年割額増加	
工作廳等定員充實に要する經費豫定年割額増加	一〇〇
艦船部隊等定員充實に要する經費豫定年割額増加	九一七
航空隊維持に要する經費	一四三
前年度計畫一ヶ年限り要求金額の繰延べ分	一三、六三三
既定計畫に基く新艦船維持に要する經費	一〇、三三九
工作廳など定員充實に要する經費	三、〇六一
艦船部隊等定員充實に要する經費	二、八三三
航空兵器維持等に要する經費増加	六九九
修繕費増加	八三
造船造兵及修理費増加	一三一
教育に關する經費増加	五三
艦隊その他生徒等に要する經費	一七四
市町村助成金増加	一〇〇
共濟組合政府負擔金増加	一、八三三
米麥相場の變動に基く經費増加	
爲替相場變動に基く經費の増加	二、五五〇
前三ヶ年の實費平均額に基く經費の増加	一、六三〇
計	四八、六六八

▲臨時部

事項	金額
工作廳設備に要する經費	一三九
軍需部設備に要する經費	五、五五一
防備部隊設備に要する經費	一、一一七
軍港設備に要する經費	四、六四七
病院設備に要する經費	二、三五二
航空隊設備に要する經費	三三三
艦船改装に要する經費	七、八三三
潜水艦二次電池換装に要する經費	四〇〇
臨時特務艦製造に要する經費	七九〇
軍需部設備費の追加	五、二二四
海軍燃料廠田試驗費などの増加	七〇〇
兵器その他研究に要する經費の増加	四、〇〇六
北海方面艦艇派遣に要する經費	一八〇
教育用兵器設備に要する經費	二、〇〇〇
航空氣象移動觀測調査に要する經費	一五〇
受託調査に要する經費	五〇〇
海軍火藥廠擴張運營資本繰入れに要する經費	九四
爲替相場變動に基く經費増加	五九一
前三ヶ年間の實費平均額に基く經費増加	四七
既定繼續費年割額等の増加	三二、四四三
増加額合計	六九、九〇六
計	一一八、五六四

減少の分

▲經常部

事項	金額
前年度限りの要途など減少	△八、七七一
節約などによる經費の減少	△三、八三六
臨時軍事費支辨に伴ふ經費減少	△四二、九二七
既定繼續費年割額等の減少	△六六、二〇三
計	△一五五、五三五

▲臨時部

事項	金額
臨時軍事費支辨に伴ふ經費減少	△一二、七一八
既定繼續費繰延べ	△一一、四四四
計	△八九、四六九
減少額合計	△一四五、〇〇四
差引増減	△二六、四四〇

海軍省豫算内示會

【東京電話】海軍省は十四日午後四時より海相官邸において衆議院關係豫算内示會を開き衆議院側より小山、金光正副議長以下政黨代表など五十四名、海軍側より米内海相、山本次官以下各局長等出席、井上軍務局長、武井計理局長などより明年度海軍省豫算について詳細説明を行つて同七時散會した

虚禮廢止生活刷新
年末年始銃後報國强調週間
第一日

王克敏氏

新中國建設を期す
〔臨時政府成立一周年〕王行政委員長宣言

【北京十四日同盟】臨時政府成立一周年記念式において行政委員長王克敏氏は左の如き重要宣言を發した

宣言

臨時政府が危急に際し成立してより茲に一周年、今にして既往を顧れば感慨無量なるものがある現在既に隆盛に向ひ人心全く平靜に歸するに至つたのは感慨に堪へず吾人は政務の活動に當り聊かも猶豫を指彈することなく人心を改府せず秩序に紊亂なからんことを念とした、しかしながら家を失ひ流離せる細民の救濟に當つては任重くして途遠しの状態に到達し在再時を經て國家の秩序はかくの如き破壞状態となつたがこの匡救の途は只先づ人心を安定し政體を整へこれを常道に復ししかる後進んで産業の復興をはかるにある、吾人が嘗つて獻身の勞を致さんとする誠意は實に茲に存するのである

臨時
政府は東亞政局の安定を中日兩國の協力に依存し一切の建設事業は特に日本の指導と援助を求むべきであると思惟するものである、支那政府は兵を出して匪を收め西狀を克服して茲に維新の政體に代つた我國はこの廣大無比の信念に頼り中外に既に安寧の喜びを得たのであるがその間における平和愛好共齊の精神は吾人の深く感謝する所である唯ふに友軍の將兵は或は原野に屍をさらし或は年餘に亘り勞苦を續けつつあるが、就中その英靈に思ひを起せば誠に感謝に堪へぬものがある、昨年の事變以來各地の秩序は破壞され民衆離散の秋に當つて地方紳商は能く奮起せず力を盡して治安維持に當り救濟の保護に功を盡したのであるが今にしてこれを追想するに唯感謝に堪へぬものがあるを覺ゆ

よつ
て個別的にその調査をなし功勞著しきものには夫々速かに表彰し以て華北各地方の功勞紳商に對して感謝の意を表せんとするものである、一年來内外諸種の基礎經營は漸次端緒に就くに至つたが特に省縣各地方長官の獻身的努力は余の最も感謝する所で今後益々精勵を盡し多言を戒しめ時艱を克服し互に勉勵せんことを望む、今や反共政府の華は全國に遍く危ふきを救ふ道は他にあることなし即ち本政府の信念は既に選次の宣言に闡明した所であるが維新政府と近く選出すべき組織と連絡協力して積極的に政府の根本方針を闡明し興論に呼應して新中國建設の實現を期せんとするものである、こゝに記念式典を擧行するに當り信念を中外に述ぶ

佛印武器輸出活潑
蔣の西南退守で活氣

【香港特電】【十四日發】佛領印度支那からの對支武器輸出は佛當局の對支武器輸出禁止令にも拘らず最近却て活潑となり蔣介石は河内の工業家が自家工場において支那側武器を公然と製造しつゝある事實さへ暴露されてゐる、これは佛人カロ氏經營の鐵工場が國民政府の注文を受け手榴彈十五萬六千個の製造を急いでゐるもので事業擴張の爲技師を増員し近く佛本國から新式機械を取寄せる計畫であるカロ氏は表面佛領印度支那軍に納入するのだとの口實を設けて巧に擁蔽を張つてゐるが實際において佛領印度支那當局及び同地在留佛人間には蔣介石の西南退守を機逃げて歡迎活氣付いてゐる氣勢が見える、この事は蔣介石が西南を開發し軍事的施設を增强する事によつて印度支那そのものゝ絶好の防壁となるといふ考へ方に基いてなるこの防壁を固めるための財政經援助を佛國は及び在留佛人が歡迎しないといふ事は考へられぬ所である現實に京賓鐵道工事に並々ならぬ好意的援助を見せ河龍鐵道（河内廣西省龍州間）に接續線を設け海岸までの延長線を敷設して運輸圓滑化を期し或はまた十一月初旬佛領ダイエーンに到着した交通部長に輸入を許すと公言してゐる、更に香港より廣州灣の定期線との間に支那向け自動車が八月以來續々廣西へ輸送中で、佛印當局も護送車、郵便車、鐵道用枕木三千七百五十噸の購買契約をなす等に軍費もあえ、又海防に堆積して居る無數機に支那へ入れその他の自動車も一日平均三四十臺に過ぎなかつたものが現在は太湖洋行船はか汽船が就航して香港より廣州灣に輸入額も八月の五千三萬五千百四十二噸より十月の四萬三萬一千四百五十六噸に激増した、佛領印度支那河内や海防がかつての香港に代る抗日力量兵站基地としての役割を果たす

新寧線自爆
我進出を恐れ蔣厳命

【廣東十四日同盟】支那側情報によれば蔣介石は桂林軍事會議の決定に基き余漢謀に對し新寧鐵路の自爆を命じたと傳へられる、該は本鐵道を利用して佛山附近に集結した軍需品を廣西方面に輸送しつゝあつたのであるが最近皇軍の廣西進出の機會を察知して廣東省内に殘された唯一つの最後の鐵道の爆破を計畫したものであり、その爆破が報ぜられる

山西抗日遊擊隊
歸順を申出づ
反日の迷夢より醒む

【東京電話】十二月十四日情報部發表──山西省内遊擊隊殘部は着々成果を收めつつあるが十二月上旬山西省南部に蟠踞してゐた山西前面抗日遊擊隊支隊長原振芳はその参謀指支生及副官韓耐川を我が軍に派遣し歸順を申し込んだ、右遊擊隊は全員約一千五百名、迫擊砲一、重機關銃一七、小銃一千四百を有し臨汾西南方約十二キロの山中に蟠居してゐたが今回小隊長、幹部等を開いた結果國際の情勢に鑑み反日の迷夢より醒めて新支那建設に協力することに決したもので目下我が軍と歸順につき交渉中である

蘭州と桂林に
兩行營を設置

【香港十四日同盟】香港十四日發某方面特電によれば蔣介石は第四期抗戰に處するため全地區を西北、西南に分けて甘肅省蘭州及び廣西省桂林に夫々行營を設置することに決定したが桂林行營主任には第四戰區副司令白崇禧を兼任せしめたと傳へられる

米支借款〔五千萬弗〕成立か
雲南ビルマ鐵道も英と交渉

【香港特電】【十四日發】東京──米支借款の消息として米支借款五千萬弗の成立を報じ、また國府交通部代辯者談として西部支那における一千哩の鐵道建設が着々として進行しなかんづく雲南ビルマ鐵道の敷設に關する英支交渉の成立並びに右建設材料としてビルマ・エーズの一製鐵工場にレール及び鐵道車輛八百五十輛を發註せる旨を報じてゐるが、當地では支那側の誇張した報道としてあまり信用されてゐない

米海軍明年度建艦計畫

【ニューヨーク十三日同盟】アメリカ政府は國際情勢に鑑み明年は更に大規模な海軍擴張を實施する方針と傳へられるが十三日ヘラルド・トリビューン紙ワシントン支局は信ずべき情報として明年度新建艦計畫の内容につき次の如く報じてゐる

アメリカ海軍は明年度に廿二隻の新建艦を行ふ豫定である、その内譯は主力艦二隻、巡洋艦四隻、驅逐艦八隻、潜水艦八隻で主力艦のトン數は四萬五千トンとならう

尚南北兩米を同時に防衛するための大建艦案を行ふべしとの論も相當强いがアメリカ海軍としては差當り明年度豫算にはこれ以上建艦費の追加要求を行はざる事に大體方針を決定した

鑛業法改正
來議會提出

【東京電話】商工省では現行鑛業法改正のため昨年十月鑛業改正調査委員會を設置し特別委員會において十八回に亘り協議を重ねた結果この程大體の結論を得るに至つたので十四日午後一時より東京會館に委員會總會を開催、鑛業法改正要綱を特別委員會原案通り可決商工大臣に答申した、よつて商工省ではこれに基づき改正法案立案の上來議會に提出する

改正法案は鑛害賠償規定及び鑛業調停規定の兩者を骨子とするもので從來民法の規定により鑛害發生の原因が故意か或は過失によつて鑛業者の被害者に對する賠償の義務の有無を決定してゐたので、今回の改正法により故意なると過失なるとを問はず賠償を命じ得ることとなり急速な生産力擴充に伴ふ鑛害を防止するに多大の貢獻をなすものとして期待される

田原中佐勇躍征途

京城憲兵隊長より中支第一線に榮轉の田原中佐は十四日午後三時京城發列車で憲兵隊關係者、朝鮮軍北野參謀長等各關係者の見送りを受けて勇躍征途に上つた

全州商議特別議員決定

【全州電話】全州商議特別議員は前議員永松前鮮銀支店長、小林全州署長、非昇烈の三氏が任命

本府辭令（十四日付）

拓務技師兼農林技師　矢島　毅
任本府技師（二等）命農林局勤務

人

◇松澤龍雄氏（本府外務部長）中支方面を視察中十六日午後長崎經由で歸城する

◇三橋警務局長　慶南道下における警察事務打合せのため十五日午後九時四十五分京城發釜山へ十九日朝歸任の豫定

東西南北

昭和十三年六月から設置の工藝指導所の工藝部長として靜岡から着任以來萬端の開所準備に大童の藤村彦四郎氏▲豫算に締められてさつぱり仕事の目鼻がつかず、月日は容赦なくすぎるし機械の据付も時局柄思ふ樣に行かず、金工の主任が着任しただけで木工、塗工の主任は人選さへもまだ行き惱み▲一優秀な人柄に白羽の矢はたてたのですがね何しろ皆な僕等の樣に來てしまふと問題は無いんだが、内地の奴等は支那を渡るといふとすぐ北支滿洲を考へてね▲いくら説明してもどうせ行くなら大陸へといふ譯でこちら向きの給料を拵へるものだから困つたことに「大陸」とこの盛な大陸行氣に悲鳴をあげながら、しかしどうでも年内に人だけは揃へねばといふので四苦八苦の涙ぐましい奮鬪振り

社説

祝臨時政府一周年

東亞新秩序建設の一段階

新東亞建設の黎明の鐘とも稱すべき中華民國臨時政府成立の宣言が北京居仁堂に發せられて以來、こゝに早くも一周年、十四日北京はじめ、全支各地に於て盛大な記念式が擧行せらるゝと共に、王克敏委員長は東亞新秩序の建設、統一國家完成への力強き宣言を發し、防共機關の大宗標をかゝげ、友邦日本への絶大の感謝を吐露してゐる。破壞荒廢の地に起ち上り、言語に絶すべき苦難の途を打開して、この記念日をむかへたる新政府要人の感慨は想像に餘りある。しかして事變勃發以來尊き鮮血を流して、友邦支那大衆を救ひ、ひたすら新東亞建設の確立に邁進しつゝある皇軍將兵に對し、限りなき感謝を捧ぐるゆゑんである。然も支那をして統一政權の下に安定せしめ、戰果收穫に邁進するの覺悟を新にしなければならぬ。

◇

戰禍に次ぐ水禍、飽くなき匪賊の横行跳梁に瀕死に瀕したる全支民衆は、我が將兵の徹底と治安維持により漸く生色を恢復し、占領地域にあつては、臨時政府、維新政府、蒙疆政府の發達による復興計畫の樹立により、着々としてその效を收め、臨時政府一年の治績は大いにみるべきものがあり、統一政權樹立の聯合委員會も、既に三回の準備委員會を經、南支に於ける治安維持會の設立と相俟つて、こゝに新秩序の建設は誕生の一歩手前に生々潑剌たる躍動をみせつゝあつて、この記念日における北支民衆の感激と感謝とはこの力強き產聲に代らんとしつゝあるやを感ずる。

◇

この秋に當り、英米兩國が對日經濟封鎖に乘出さんとするが如き情報が傳へられつゝあるが、帝國不退轉の決意は、既に政府が再三聲明せる如くであつて、第三國の如何なる制肘、妨害ありとするも、斷じて撓るものではない。過去一年の支那に於ける新政權の治績は、その各部門において既往に徹し、再檢討の上全支のものとなして、直ちに實踐に移さるべき準備が進められつゝあり、日、滿、支を一體となす東亞新秩序の建設こそは聖戰の目的であり且つ帝國の興亡を賭したるものなるを、この記念日に當り國民は深く認識しなければならぬ。こゝに大陸建設は更に大なる一線を劃して一歩を踏出したのであつて、國民はいよいよ全支大衆の喜びを、統一速かに大東亞建設の喜びたらしむべき、大日本帝國の使命を自覺し、皇軍將兵に感謝すると同時に一段の精勵を誓はねばならぬ。

臨時政府一年の回顧

急速なる成長發展 意義深きその足跡

【北京十四日同盟】王克敏氏を首班とする中華民國臨時政府が東亞新秩序の建設に魁けて簡潔の誕生を見たのは昨年十二月十四日北京居仁堂においてその成立典禮が擧行された。顧みれば昨年十二月十四日北京に成立を見た臨時政府は、北支の一角に雄々しくも呱々の聲をあげてから丸一年、その急速なる成長發展は華北における新政府の有東亞新秩序の確立と相表裏して幾多意義深き足跡を殘した、當時京津、冀東、山東、北部山西等の各地は未だ皇軍占領直後で治安維持會の分散して建設的に過ぎなかつたが、先づ同月十七日京津治安維持會が解消して新政府に統轄されたのを手始めに、同月三十日には冀東政府、次いで山東治維會、山西臨時政府、三月中旬には河南省の黄河北岸を除く地も正式に合流して北支の主要地帶は悉く新興政府の傘下に包括されるに至つた、成立宣言中に闡明された新政府の施政大綱は、國民黨の一黨專政が示した黨治の積弊を一掃し、眞に支那民衆の福利向上を圖ると共に東亞の道義たる民族協和の精神を基調として日滿との親善提携を圖り、容共政策を絶對に排して東亞本來の和平を確保せんとするにあり、議政、行政、司法の三委員會、行政、治安、教育、司法、經濟の五部より成る堂々の陣容をもつて、更生支那再建への一歩を踏み出したのであつた、この政治組織は統一政府の完備發展に伴つて擴大され、先づ四月一日行政委員會の直轄機關たる建設總署、次いで實業部の新設を見たが、八月には更に郵政總局が設置され、九月下旬に至つて行政委員會の一大改組を斷行、現在の如き六部、二局制度が完備された

飛躍的建設を續ける山西省

【太原十四日同盟】今次聖戰に依り早くも一ヶ年半を經過したが、神速果敢な皇軍の進擊に續く掃蕩、殘匪討伐によつて開始されて以來、北支、中支を占領、茲に臨時、維新兩政府の樹立を見、更に南支の一部をも手中に收めて敵を西北西南の邊陬に追ひ込み、かくして政治の壁は日に日に拔け、支那民衆は新秩序建設に向つて邁進してゐる、しかして我が山西省には昨年十一月九日省城太原を占領して以來政治に經濟に文化に飛躍的な建設が續けられ、今では事變前の太原とは趣きを全く一變し政治工業中心の都市として新興支那の息吹きを如實に現してゐる

杉山最高指揮官 王委員長に祝意

【北京十四日同盟】臨時政府成立一周年記念式典に先立ち北支方面最高指揮官杉山大將は變現の意を表すべく十四日午前十時代理を行政委員部に派遣王克敏委員長以下各要人に對し祝意を陳へシャンペンの盃を上げて臨時政府の前途を祝福した、これに對し王克敏氏は政府の發展と表する[illegible]山大將を[illegible]あつた

神社境內地及び工作物の基準

各道知事に例規通牒

從來官國幣社以外の神社の境內地社殿その他工作物については確とした基準が無く取扱ひ上遺憾の點が多かつたので、本府では次の如く取扱ひ基準を定め十四日付を以て各道知事宛例規通牒を發し一般神社工作物の整備基準を示した、從來の神社は殆ど整備の完了を見てゐるが、明年中設立豫定の忠南論山、新川、江原道原州、鐵原、全南麗水、順天、慶北の尙州、安東、京畿道平澤、咸南興南、咸北鏡城、北報恩、陰城を始め今後設立の神社はすべてこれによる譯である

◇社地(イ)境內は一千坪を最少限度とし祭典執行、參拜並風致保持上の見地より支障なきを期すること(ロ)境內地は國有、公有又は社有に限る(ハ)神社に關係無き施設、特に風致を害し又は維持困難と認めらるゝ如き施設はこれを爲さゞること(ニ)鎭座地の變更は原則として之を爲さず鎭座地が神域として不適當なる場合、變更豫定地が各般の條件で現在地より遙かに優秀なる事情にある場合及び變更が崇敬者の總意に基く場合は例外としてこれを認める

◇社殿その他の工作物(イ)神殿は建坪一坪以上とし、塀又は瑞垣を圍らし神社規則第三條の拜殿神饌所、手水舍、鳥居、社務所を有すること(ロ)神饌幣帛供進指定神社では前號の外齋館又は社務所に供進使並隨員齋室、祭器室、浴室、便所を具備すること(ハ)神職々舍は境內地に設けないのを原則とし、例外として社務所とは別棟として事情によつては境內地に之を認む但し道又は郡より供進指定以外の神社では玄關、齋室、齋器室、事務室の獨立したものに限り社務所と同棟と爲すことを得、職舍、境內の通路を設くること

嶋元 大田さんは輸出の方面を預つてゐるのですから生糸の國營檢査すなはち朝鮮に國營檢査を設けて第三國への直接輸出の可能性といふ點について……

大田 それについては私も目下のところ別にとり立てゝ研究してゐないのですが

平賀 今島が現在の狀態では到底第三國貿易の振興は望めないでせう、最近アイツシユミールとかいろいろの製品が第三國へ送られるやうになりましたがすべて內地を經由するのでどの統計にも載つてゐない、もちろん統計に載る數ならん材料としてどうしても第三國へ直接送らねば

生糸の檢査所

朝鮮に設置問題

嶋元 現實生絲から內鮮一率擔姐の問題が起きてゐるのではないでせうか

面白くない問題の生糸にしても朝鮮に生糸の檢査所があればあすからでも直輸出が出來るのですが內地ではなかなかウンといはない、實績がないからといつて外國爲替の取組みをさせないやるのは損だ、こんなのを內地が握つて困いたが「ぜひ檢査所を立てゝ欲しい」といふ意見が隨分あつた、全く大きな考ふべき問題ではないでせうか

伊東 國營檢査問題が登場したと記憶してゐますが、伊東さんなど大いに主張してをられましたね

伊東 當時朝鮮の工場も統制に入れるといふので、それでは朝鮮は困る、原因は內地で檢査するからであるからそんな事なら朝鮮は朝鮮として檢査所を作つて自分で輸出をやらうといふわけで本府に頼んだのですが、當時の予算さんが若さらは檢出檢査といふが檢査所を作るのに一體どの位の金がかゝるのか、といふので國營檢査をやるには三十萬か五十萬圓で出來ると思ひますといへばその位のことは何でもないじやないかといふので私らの肚も据り內地と交渉した結果、內地では檢査所を拵へられると困るので、朝鮮を出荷制限から除外したので、國營檢査もそのまゝお流れとなつたのです、朝鮮側が檢活を強行してゐたら今次國營檢査所が實現したのです惜しいことでしたよまさういつた有様で國營檢査所設立の機を逸したのでした、かりに三萬俵を出すとすれば統制料四十萬圓となるわけでこれに金利、宿舍又保險料等を見れば檢査所の設立位は何んでもないこと思ひます、もちろんやるとすれば本府も多少の檢査費を要すると思ひますが

嶋元 國營檢査をやつて輸出力を幾大しヤンタ制によつて他の

平賀 先日京日に書いてゐたやうな方法は結構だと思ひますが

美根 朝鮮自體で國營輸出檢査をやるがよいか、どうかは研究の餘地があるが、輸入力着大とは自ら別個の問題ではないと思ひます、たとへば金を朝鮮へ入れてよいかといふことがじだと思ひます、いま少し見大きな問題として考へてみねばならぬのじやあないかと思つてゐます

矢澤 小さい朝鮮の檢査所で果して成績を舉げ得るかどうか疑問じやないでせうか

第三國貿易振興に 『和信』率先して進出

新會社設立認可さる

總督府の朝鮮對第三國貿易振興方針に則り和信商會(代表者朴興植氏)では朝鮮の工藝品、雜貨品、油脂加工品及び水產物等の南洋殖民地、シャム、獨逸、伊太利その他輸出を目指し和信貿易會社(資本金二百七十五萬圓、四分の一拂込)を設立すべくこの程本府に對し貿易調整法による認可を申請中のところ、十三日附を以て認可された、第三國貿易振興が叫ばれてゐる折柄和信が全鮮の貿易業に魁けて積極的進出を企圖したことは頗る注目される、右につき朴興植氏は語る

和信事業計畫も第二期を了り第三期に入つたので全世界を相手にする國際貿易を目ざして進出すべくこの數年來研究中であつたが、この程漸く成案を得て財務局に認可申請中であつた、相手國は既に調査した國だけでも五十二ヶ國に上り、取扱商品に對しては工藝品輸出のみに局限されてゐる譯ではなく、東洋生產品即ち圓ブロック內で生產された商品を世界各國に輸出し我國策に順應して非常時における國利を計からうとするのが本會社設立の本意である、又國策によつて當局の許す範圍において外國製品も輸入するつもりで、從つて右會社設立に當つては斯業に學術上經驗上優秀なる技能を有する內地人三、四人を招聘して萬端の準備を整へてゐる、尙は資本金二百七十五萬圓(四分の一拂込み)では經營上不足を生ずる懼れがあるので金額拂込み或は增資の計畫も既に整つてゐるのであるが、右に關する大藏省當局の見解は(一)統制を緩和する程原料が豐富である事、(二)原料が豐富であつたにしろ一部資產家にのみその使用を許す結果となり、社會的に妥當性を失する事等の理由により否定的な意向を表明してゐる

困難な統制稅案

大藏省否定意向

【東京支社電話】明年度新規統制稅案は著るしく廣化し、大藏當局でもこれが具體案を練つてゐるが、右と關聯し最近官民有力者一部の間に特殊資金を賄ふための新稅種目として統制稅が提案せられ注目を惹いてゐる、右統制稅は「或種の商品に對して今後その使用禁止乃至制限を解除し、同時にこれに代るものとして特に重稅を課す方法」であり、當面綿製品、羊毛製品、金屬製品等について課稅せんとす

夕刊後の市況

◇……大阪短期前場寄付			
大新	七〇四丁	一	安
新東	二三五四二	一二	安
鐘紡	一四八四三	二	安
滿業	六七四二	不	變
◇……横濱生糸後場			
當	入一九	先	入二一
◇……濟井人絹後場			
當	不申	先	不申

放射線

【京城】本町通大谷兩千葉報恩さん(三)[illegible]

【大阪】一昨年はじめて片腕腕の切除に成功した阪大小澤外科で、また軸後患部の切除に成功して腕の治療に…エポックを劃した

【香川】與島村山內源氏方から出火…

【廣島】高知稅務監督局管內一市三郡の酒消費量が一ヶ年二萬七千二百四十四石、全人口に割ると一人當り九升六合七勺、やつぱりよく飲むね

【福岡】…

【宮崎】延岡工場に勤務中腐石した鹿兒島市出身國生熊太郎君の實兄吉男君から同工場へ…

【沖繩】四十年間孜々として貝類研究に身をさゝげてゐた那覇市久米町長山玄一郎氏(六〇)は沖繩產貝類一千數百種の目錄編纂に着手した

【北海道】松花江すつかり氷結、そろく徒步で氷上交通がはじまる

南支書信

蛋民

山崎省三

廣東地方には蛋民と呼ばれるところの船上で生れ、船上で死するところの水上のジプシーの群が居り、その數十萬を算するさうである

僕は、その彼等の櫂家とその一家をスケッチしてみたものであるが、こゝ十日ばかりの間にもその數ずんだ戰禍の跡、目立つて珠江に流れの上に數多く浮して見受けられるやうになつた

といふのは、廣東市と沙面と普通呼ばれる外國共同租界は細い水路に據つて割されて居り、そここそ丁度の事變の中立水帶とでもなつたものか、その水路一杯に寄り合ひへし合ひして暮らしてゐた彼等の船の住民が、そろそろ、時はよしと移動を開始したからに違ひないのだ

日本陸上十傑

日本陸上競技聯盟發表

□（1）□

—昭和十三年度—

百米

順位	記録	氏名	所屬
1	10,4	谷口 睦生	關大
1	10,4	川手 輝典	關大
1	10,4	吉岡 隆德	大塚倶
4	10,6	矢澤 正雄	專修
4	10,6	佐々木吉藏	大塚倶
4	10,6	張 啓 燮	養中
7	10,7	金田 新英	慶應
7	10,7	湯淺 徹平	慶應
9	10,8	松田 岩男	文理大
9	10,8	向井 保男	文理大
9	10,8	吉原 隆信	京大
9	10,8	執 行 昇	大若友
9	10,8	金 前 澤	京高商
9	10,8	岡田 翠	門鐵

平均 10,65

二百米

順位	記録	氏名	所屬
1	21,5	谷口 睦生	關大
2	21,6	矢澤 正雄	專修
3	21,9	張 啓 燮	養中
4	22,0	吉原 隆信	京大
4	22,0	湯淺 徹平	慶應
6	22,1	向井 保男	文理大
7	22,2	川手 輝典	關大
7	22,2	韓 雲 燮	養正中
7	22,2	中野 新一	八高
10	22,3	東 恒男	大阪
10	22,3	池永 禎吉	名高商

平均 22,27

四百米

順位	記録	氏名	所屬
1	49,8	森町三之助	早大
3	50,3	李 景 羲	養正中
3	50,8	佐藤 勝三	日大
4	50,9	今井 慶二	慶應
5	51,1	山下 韻雄	八幡
6	51,2	植 村 健	三高
6	51,2	山 口 佛	關學
6	51,2	井 後 清	關施
9	51,4	瀧澤 正雄	早大
9	51,4	大熊 律夫	兵庫師

平均 50.93

八百米

順位	記録	氏名	所屬
1	1.55.3	中村 清	鮮鐵
2	1.55.7	石田 正巳	日大
3	1.58.5	田中 秀雄	簡保
4	1.58.7	大森伊三治	明大
5	1.58.8	洪 顧 文	普成專
6	1.59.0	西川 進	慶南
7	1.59.2	勝赤 清致	文理大
8	1.59.6	戸田 一雄	關學
9	1.59.8	當江 利直	仙鐵
10	2.0.0	鶴澤 仁三	京大

平均 1.58.43

千五百米

順位	記録	氏名	所屬
1	4.2.2	中村 清	鮮鐵
2	4.6.2	田中 秀雄	簡保
3	4.6.8	宮城 讀次	明大
4	4.8.4	田中 眞	門鐵
5	4.8.6	金 三 植	專修
5	4.8.6	大澤 龍雄	日大
7	4.10.0	林 和引	早大
7	4.10.0	小島 勇治	北海道
9	4.10.4	小林 陸太	八幡
9	4.10.4	村社 講平	中大
9	4.10.4	茂藤信夫	島 病

平均 4"8.38

五千米

順位	記録	氏名	所屬
1	14.55.0	村社 講平	中大
2	15.17.2	姫野 喜一	日大
3	15.22.0	山下 勝	專修
4	15.26.6	小島 勇治	北海道
5	15.30.6	梁 任 得	頭蘇
6	15.37.0	崔 俊 根	鮮鐵
7	15.37.4	田中 秀雄	簡保
8	15.42.8	吳 東 龍	鮮鐵
9	15.49.4	小林 陸太	八幡
10	15.50.0	須佐 勝夫	高千穗

平均 15.30.30

一萬米

順位	記録	氏名	所屬
1	31.34.0	村社 講平	中大
2	32.20.6	柳 長 春	京城
3	32.22.6	山 下 勝	專修
4	32.30.2	崔 俊 根	鮮鐵
5	32.36.2	小島 勇治	北海道
6	32.46.0	姫野 喜一	日大
7	33. 5.8	鈴 木 勇	日大
8	33.30.4	大澤 龍雄	日大
9	33.33.4	瀬 克 己	明大
10	33.38.6	瀧本八十二	立命大

平均 32.57.24

高障碍

順位	記録	氏名	所屬
1	14.9	村 上 正	早大倶
2	15.0	川 村 章	文理大
3	15.2	岩永 美雄	大若友
3	15.2	李 章 完	京城
3	15.2	金 原 勇	文理大
6	15.3	前 田 駿	關學
8	15.3	庭內 進吉	鮮鐵
8	15.4	藤井 行雄	レッド
10	15.4	松 村 嚴	東大
10	15.5	平田 一郎	明大
10	15.5	新井 [illegible]	文理大
10	15.5	柳井 深造	全川崎
10	15.5	高田 美浦	早大
10	15.5	岡村 元仁	慶應

平均 15.31

中障碍

順位	記録	氏名	所屬
1	55.0	小田 椿水	文理大
2	55.4	岡村 元仁	慶應
3	55.5	川 村 章	文理大
4	57.4	栗 恒 男	大阪
5	57.6	足立 安晃	文理大
5	57.6	早坂 元就	慶大
7	58.0	戸田 一雄	關學
7	58.0	石 原 猛	關學
7	58.0	今村 省三	慶應
10	58.2	柳井 深造	全川崎

平均 57.07

三千米障碍

順位	記録	氏名	所屬
1	9,41,2	大澤 龍雄	日大
2	9,44,8	瀬 口 聰	大連
3	9,53,8	田中 秀雄	簡保
4	10,4,6	永井 眞茂	東大
5	10,2,0	高瀬 敏夫	專修
6	10,15,6	萩野 源次	大阪
7	10,36,4	吉田 乙三	宇都宮
8	11,1,68	笠井 克己	横專
9	11,22,9	金 計 信	昌信
10	11,35,6	中島 武雄	明石

平均 10,28,28

マラソン

順位	記録	氏名	所屬
1	2,32,24	中村 信一	門鐵
2	2,35,23	橋本伊勢雄	八幡
3	2,37,38	梅澤 繁一	青森
4	2,39,20	吉田 静一	坂田
5	2,39,22	矢野 光徳	八幡
6	2,39,55	坂本 畏一	坂田
7	2,42,6	大庭 奈利	北九州
8	2,42,16	古賀 新三	北九州
9	2,42,22	橋本 三儀	北九州
10	2,43,40	鈴木 房重	日大

平均 2,38,06

十粁競歩

順位	記録	氏名	所屬
1	53,49,6	阪東富士夫	京一商
2	54,14,0	和田 英治	横商
3	54,39,0	杉浦 規三	NAC
4	55,40,0	安 藤 保	札鐵
5	56,14,4	佐藤 武男	東五明
6	57,16,0	小林 芳夫	靜岡中
7	57,19,0	多胡 三郎	靜岡中
8	57,56,4	奈良岡健三	靜師範
9	58,46,6	井坂 信勝	文理大
10	59,59,8	宮本 都雄	茨城教

平均 56,55,36

スケート講座

ウインタースポーツ案内（13）

長期戰に處して冬眠期の國民體位向上策を如何にすべきか大陸les奥までアジアの朔風荒ぶ半島だけ特にこの問題に就て再考を促したい、內地では既にスキーを興味本位から體位向上への御向を辿し、もつて時局を擔ふ强力な若人養成機關に集團運動を興しつゝある必ずしもスキーのみが冬眠期の國民體育運動に相應しいとはいへぬだらう、それよりも半島には一歩足を戶外へ踏み出せば田甫あり河あり自然のリンクと化してゐる、京城にしてみれば各所にリンク施設がある、また大陸流の鐵路、昌慶苑、本府內の景武臺の池、龍山の大リンク、これ等を利用して老いも若きも家庭、學校、會社、官廳等を一單位として冬眠期の國民體位向上のための運動として興隆させ度いものである

先づ床の上で稽古

先づ床の上を歩く練習から始めるこの歩行は普通の歩行と異り前進する方の足は膝頭から先に腿を持上げる様な氣持で前へ出しスケートが平に床面に着くやうに下す、この時後足も爪先に力が入らない樣に心持膝を前方に曲げ、土踏まずから踵にかけて體重を置く様に氣を付ける、要するに爪先に力を入れないやうにスケートを平に平にと足を運ぶ事がこの場合の歩行のコツであり

次は氷上で實地に

初歩の人は兎角爪先に力が入り易い、どうしても爪先の力が抜けない人は普通の靴で、少し爪先を持上げる様にし足裏全體を使つて歩いてこのコツを覺えると良い、これが樂に出來るやうになつたら氷に乘つても立つ事だけは出來るから、リンクで他人に手を支へてもらつて、氷上に下りて見る、膝に體を屈くさへしなければ誰でも床の上と同じ様に立てる筈だ、次は床を歩いた時と同じ要領で他人に手をひつぱつてもらつて少しづゝ歩くが良い、他人に手を支へて貰ふのはみつともない等と輕蔑する人もあるが、氷がどの程度に滑るものか理解出來るまでは危險も未然に防止する意味でも人に支へて貰ふ方が無難だ

上體を前に傾けて

他人に支へて貰はなくとも歩けるやうになつたらこれで自信が付いたのである、次は上體を心もち前に傾け歩幅を少しづゝ伸ばす様な氣持で歩いて見る、この場合ホッケーのスケートとフイギュアーのスケートでは前傾の程度が可成り異つて來るから注意を要する、フイギュアーのスケートは踵が相當に高くブレードも弧状をなしてゐるから一寸上體を前に傾けた丈で體重は著しくスケートの前方にかゝり爪先に力が入つて膝を曲げ難くなる、從つてフイギュアーのスケートをはいた人は上體を前傾するといふ氣持よりも膝を前に出す様な氣持で腰を落し、上體は餘り前に折らない方がよい

上體を前に折るのは後方へ顚倒する危險を防ぐ爲で、スケートの前部にかゝつたブレーキは將來上達するとゝもに取除かれねばならないし、フイギュアーでは前屈した姿勢は種々な圖型を描く上に最も惡い姿勢となるからである

東大門署武道納會戰績

東大門署武道納會は十三日午後一時から同署演武場で擧行、戰績左の通り

◇柔道一等洋慶進、二等朴用福、三等村上

◇劍道一等北之園、二等吉田、三等古賀

小學校女子の卓球大會

京城同德高女主催第三回全鮮小學校女子卓球大會は、明年一月五日（日）午前十時より同德校講堂で行ふが參加申込は一月卅一日までに昌信町同德女學校運動部宛の事

排球の解説

（八）

貢玉菊雄

人の協同動作は實に「アッ」といふ間に終る神技に等しいもので、質識者はもとより之を眺めた觀衆のすべてが溜飲の下る心地のする排球の持つ一大美技であり妙味である、又相手の距離が完全に寄ふ痛快味タップリの技である、何この技が斯くも有効なる理由について更に付言すれば、Aは送られた球がネットの高さより上でチャンプすれば自身で自由に攻撃することが出來るボールを殊更自ら打込まず、三者たるBをして攻撃に當らしめることが出來るからである

此時相手方としてはAの攻撃と信じAの攻撃に對抗する防禦陣を布いた處、意外にも飛け寄つたBの手によつて意外の場所から急に攻め立てられるので豫期せざる防禦に亂れ防禦陣に狂ひが生ずるは勿論全配備に瞬間的躊躇は現れぬ不利な狀態に陷れられることになるので前衛の攻撃法としては、前述のタッチとこの「早タッチ」を滯留して時に應じ機に臨んでA、Bの攻撃を適宜に利用すれば先づ前衛攻撃力としては最上の效果を發揮すること請合である

但しAの上げる球が强過ぎたり或は高過ぎ或はネットを越して相手方に飛込んだりすれば、Bの折角張り切つたヂャンプも見苦しい調子外れとなる、之に反してBのヂャンプが早や過ぎたり遲過ぎたりすれば球と共に上つて球と共に仲よく下りたりネットに打ち込んだり、其他Aの球の上げ方がネットに近すぎた爲め切角敵陣を粉碎して貴重の一點を得たと悦んだのも蛙飛びで打つた直後ネットを掴んだり果ては破つたり（マサカ）することが一試合中には一度や二度ではないやうだ、これは一つには技そのものが蓮急なためA、B兩者が焦り過ぎる爲に起る場合もあるから愼重にして敏速正確に行ふことが出來る爲にはA、B兩人の精神的結合と落着きが必要である

よく試合中に兩者の呼吸が巧く合はぬ際Bが Aに恨みらしい表情や一言不平を洩したりする爲、それから後は兩人の氣分が別々に分れ折角の技も何等の威力を示さず平凡となり遂に勝つべき一戰を取り逃した實例もある、兎に角瞬間的な或は反射的とも言つてよいこの兩者の活躍に稀られた腕と呼吸の合致で異なる理屈では解決出來ないもので、AはBを、BはAを共によく觀察した上で最も愼重に全力を盡して決行すべきである

◇お詫び、十四日附本欄の排球の型の寫眞は『右』が正しいパスで「左」が悪いパスの間違ひでした、お詫び致します

早タッチ

ヂャンプして動作せねば追ひまゝに處理することが困難な球を前衛Aがヂャンプと同時に恰も球を自分の掌（兩手）中に留むる様な氣持ちで上方に揚ぐる瞬間、Aに接近したBはヂャンプしてAの手を離れた瞬間の球（未だAの手から左程離れてゐない球）を前項攻撃の際に於て說明した打ち方動作を以て敵方に强く打ち込む方法である、此際に於ける注意事項について述べれば

1、Aの掌を離れて僅かに上方へ或は側方）に上てる動作はよく球速、高さ、方向、ネットと自分との距離等に注意し、又次の打者即ちBとの距離、彼の體勢並動靜等をよく觀察の上、球の方向、球速等を加減する上に相手方防禦の强弱迄も見極めることが肝要である

2、攻擊者たるBはなるべくAの掌中に留まる（實際は留まることはホールデングとして反則であるが假りに一瞬時留めたつもりで決して球は掌中に留まるものではないから、打つと言ふとどうも弱くなり勝ちのため他に適當な言葉を見出さない悲しさ留まるの語を使用することを許して戴き度い、これは描寫の爲め重ねて御了解をこふ）球を直ちに打つ積りで決してA、B兩人の個人的或は技の部分的に分れことのないやう節のない滑らかな技に終始することが肝要でこの攻擊の持つ最大の威力ともなるのである

斯くの如くして順調に進行した兩

スキーに關する映畫と講演

鐵道局主催スキー映畫と講演會は十七日午後七時から太平通朝鮮日報講堂で開催する、講演は城大理科竹中教授、鐵道局スキー部選手森飛龍二氏、映畫はスキーの龍兒、雪山の騎手等で入場料は會場整理のため金十錢

無電台

受驗地獄の問題

公會堂の教師諸君、百五十字以內に纏めて、明確な意見を寄せ下さい、宛名・住所を明記して下さい

「受驗地獄」をあと二三ヶ月に控へて新聞紙上にも此の問題が喧しく報道され始めた、十二年の春から試驗問題の簡易化、受驗準備の廢止等々大變な措置で二年を經過し今度三回目を迎へる譯であるがその目的は受驗準備過度による少年の心身疲勞を防ぐのと初等學校職員の過勞救濟にある併し入學率が三〇乃至六〇パーセントの現狀である限り競爭が起るのは當然で果してその效果を擧げ得たかどうか、大阪府の如く十二年の春から歷史一科目とか或ひは綴方一科目とか突拍子ない方法でやつてゐるが、それに倣はず半島が算術、國語で進んで來るのは賢明である。大阪府下の小學校では二年頃から歷史教育に重點が置かれてゐるので、今では算術、國語に變更されては小學校が困るとザレゴトに聞えてはゐない、だが時間の應用問題を出題しないといふことは一大成功だ口頭試問が重視されるにしても地理、歷史、理科と各科に亘つた爲（よし普通の教授で答へ得る丈の問題にしても）試驗には反つて準備が複雜化したと云ふ逆效果を招來してゐる、小學校の先生の前でさへ碌に物も言へぬのに中等學校のニッイ先生の前で然も數ケ所の關所でテストされる少年は全く可哀相だ、試驗官はいたいけた少年受驗生の心情をよく察してやるべきである、學校での準備は親達の眼が光つて出來ない今日、父兄姉は一に入學の爲に渾身の助力をしてやらねばならぬことになつた、「親の苦惱を解消」など言ふのは勿論のない標語に過ぎない果して妥當だらうか、中等學校入學後のことも教へて見ねばなるまい、現も負收容力の少い間は「受驗地獄」は机上の空論では解決せず本人と親と擔任教員とが焦慮するのみだ向學を逃す不合格者の多數を如何に訓練し教育してやるかを充分考へねばならぬ、入學の出來なかつたものは勝手にしなさいでは困る當局は安心することなく明察に對處されたい體質低下の原因を入學準備のためとするのは

（平壤山畑赤人）

運動人就職口探訪記

巣立つエキスパート【四】

京城藥專の卷

社會生活と最も緊密な關係をもつ藥劑士の養成機關藥專の運動選手就職狀態は、去年と今年とは實行きは大して相異なく、やはり製藥會社、個人經營藥局へ決定したものが五割を占めてゐる、學生陸上界で名スプリンターとして鳴らした橋本久君の應召が特に注目を惹くが、駿足の彼は北支の戰野狹しとばかり活躍してゐるだらう、藥專運動部の最大の譽れである

陸上競技部 ▲橋本久男　應召中

野球部 ▲伊藤等司君、八幡製鐵 ▲矢田勁夫君、東京佐伯醫學研究所

柔道部 ▲見野隆君、研究室 ▲五十嵐博君、城大病院 ▲馬場榮君、滿洲で開業 ▲安田明一君、東京三共 ▲山本靜生君、滿洲赤病院 ▲正田康雄君、仁川北島藥局 ▲安利銘君、京城製藥

劍道部 ▲幸敏敷君、九大へ進む ▲櫻井武治君、平壤道立病院へ ▲守屋孩男君、東京三共

弓道部 ▲吉永吉則君、內地某製藥會社交渉中 ▲高橋勘君 京城森川藥局 ▲松原一郎君、大阪田邊商店 ▲中澤安秋君、滿鐵病院 ▲佐々木利藥君、東京聖路加病院

蹴球部 ▲鄭厚根君、咸南道立病院交涉中 ▲金萬德君（全南）咸南道立病院交渉中 ▲金楡洪君、金剛製藥交涉中

ラグビー部 ▲大井欣一郎君、大阪大日本製藥

庭球部 ▲林永熙君、京城製藥交涉中 ▲金弘澤君、未定

漕艇部 ▲佐藤希夫君、愛媛縣住友病院

京城府廳の兎狩

京城府體育會では十八日（日）午前九時半京城運動場に集合、廣壯里廣津橋附近の山地で全職員並に家族參加の兎狩を擧行、兎汁で懇食の後午後四時解散する

★……京城公立中學校教諭、柔道五段の長谷川氏は應召解除の後勝に十四日本社を訪れた

婦人倶樂部 新年號

誌界空前の大奮發!!

五大附錄付 定價九十錢

實用第一 非常時向の 五大附錄贈呈!!

和服裁縫の最高權威總動員・和服の事なら何でもある 二度と得難い豪華大附錄

第一附錄 四六倍判 豪華附錄

發賣近し!! 早くも物凄い前人氣!!

近日發賣 今すぐ書店へ御豫約を!! お買洩しなきやう

仕立から再生まで 和服一切の大全集

和服類一切の仕立方

和服類の再生品21種の作り方

第二附錄 四六判美麗箱入 一寸した工夫でこんなに得をする 奥様の輕濟百科寶典

第三附錄 四六倍判箱入 經濟第一 榮養滿點 手輕に調理 365日朝晝晩のお惣菜

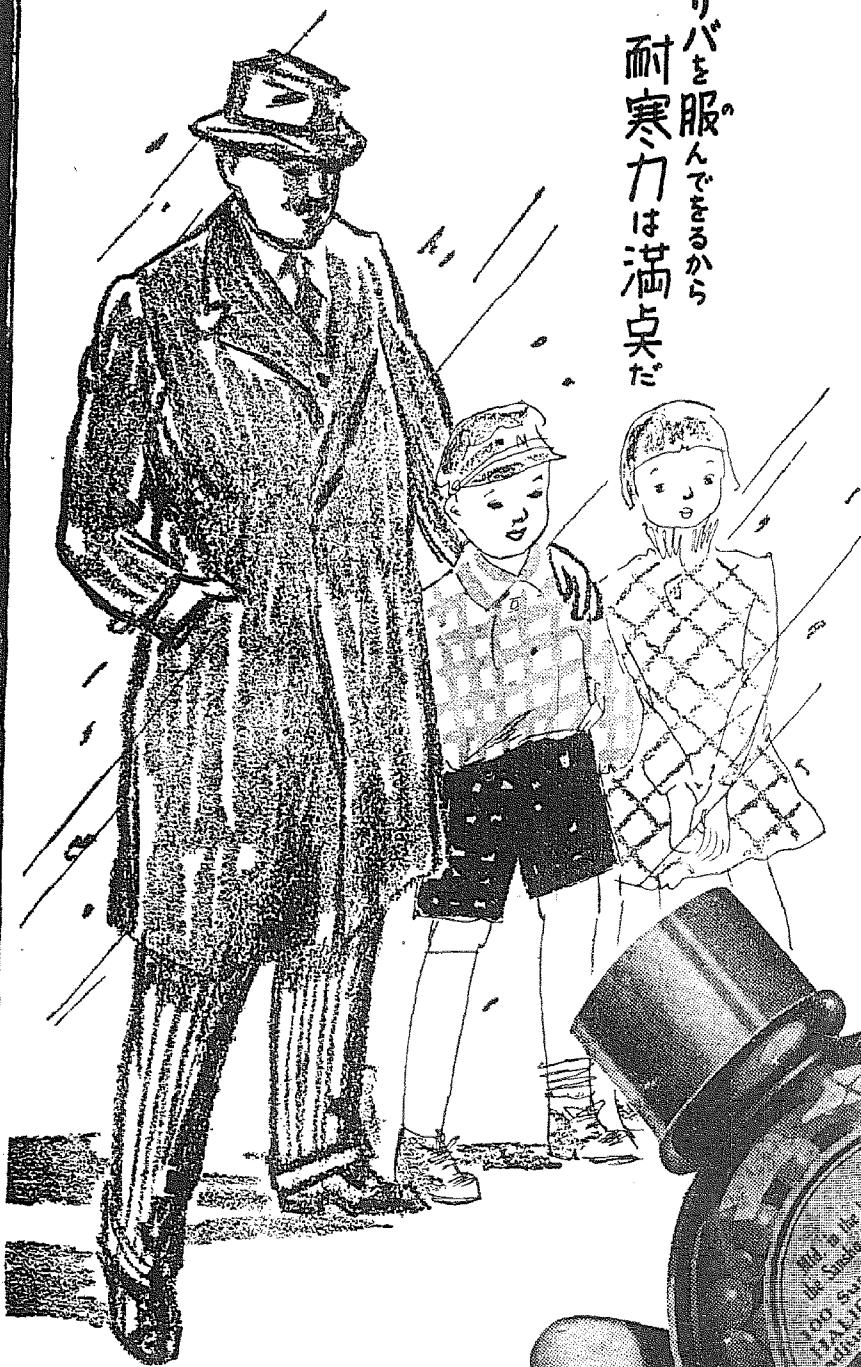
第四附錄 四六判美麗箱入 スグ役立つ 問答式 新實用お作法

第五附錄 極彩色掛軸用 諸願成就 如意輪觀音御像 國寶

謹輯奉載 皇室御畫報

附錄だけでも數圓の値打! 本誌もトテモ素晴しい出來榮え!!

婦人雜誌は婦人倶樂部が斷然一番

おくれてはお手に入りません 誰方も即刻書店へお申込下さい

長期連用が出來る…
高單位肝油
1 僅か小豆大の一粒が一盃分の普通肝油、或ひは十餘個分の膠球に相當するほどヴィタミンADが濃厚に含まれてをります。
2 この濃厚な天然肝油を特許の方法に據り、油塊のまゝ幾重にも糖衣をかけて溶け易くした高單位肝油で、粉末又は液劑などに混合せず、ゼラチンその他の不消化物を一切用ひてありません。
3 肝油の効果はその中に含まれるヴィタミンADの量によりますがハリバは最も科學的な檢定法により一粒中（ヴィタミンA三六〇〇國際單位 ヴィタミンD五〇〇國際單位）を正確に含有するよう單位が一定してあり毎粒の効めが均等です。
4 用量が少く、しかも油狀でないからベトついたり、流れ出したりする心配がなく、携帯にも服用にもたいへん便利です。
5 肝油のやうな榮養劑は長期間に亘り連用してこそ効果があるものですが、ハリバは甘い糖衣粒で、服み易く、微粒で良く効くから肝油を嫌ふ小兒でも婦人でも樂々と服みつゞけられます。
ハリバを服んでをるから
耐寒力は滿点だ
Patented
Haliva
HALIBUT LIVER OIL
M. TANABE
かぜを引かぬよう
嚴寒期になつてもかぜ引きから…學校會社、工場などを休まぬやう、耐寒力を高めるための護身劑として……
結核に負けぬよう
皮膚や呼吸器粘膜の防壁を固め、結核菌その他いろ〱の病原菌に對する抵抗力を强める保健劑として……
視力が弱らぬよう
夜間の精密作業や、交通機關に携る人受驗勉强で眼を酷使する人々の視力減退の豫防として……
キヅ負けしないやう
負傷又は大手術の後にキヅ負けを防ぎ肉芽と表皮細胞組織の新生を促進する强壯劑として……
一日量
百粒……一圓五十錢（幼兒三ケ月分 大人一ケ月分）
五百粒……十圓五十錢
藥店にあり
ハリバ
東京市日本橋區本町 田邊元三郎商店
大阪市東區道修町 田邊五兵衞商店